

子ども理解と支援のための記録シート ～子ども、保護者、学校をつなぐ～

記入日：令和 年 月 日 / 記入者 _____ 子どもとの関係 _____

学級番号	年	組	番	児童生徒名
------	---	---	---	-------

1 _____ さんの気になる言動から本人の思い（理由・背景）を推察する

【気になる言動】

- ・休み時間や授業中に友達に対して暴言や暴力がある。

【本人の思い(理由・背景)】

- ・友達に自分が思っていることを分かってもらえず、いらいらする。

【周りの子の思いと対応】

- ・怖いから一緒にいるのが嫌だなと思う。
- ・どうして、急に怒り出すのかわからない。

【教職員の困り・願い】

- ・指示が通らず目が離せない。
- ・暴言や暴力を止めたい。

【保護者の困り・願い】

- ・友達と仲良く遊んだり勉強したりしてほしい。
- ・落ち着いて勉強してほしい。

【この子の困り・願い（主訴）】

- ・友達や先生の言っていることが分からないといらいらする（授業中）。
- ・友達と仲良く遊びたいのに、いらいらすると気が治まらない。

2 気になる言動が起きなかったときの教職員の支援と本人の様子

【できごと】

- ・国語の話し合いをしている時に自分の意見が否定されたと思い、発言しようとした子を叩きそうになったが、地団駄を踏んでこらえていた。

【教職員が支援・配慮したこと】

- ・「友達を叩かず、よく我慢したね」と声掛けした。
- ・話し合いの仕方をもう一度説明し、納得できたか尋ねた。

【本人の様子】

- ・自分が我慢できたことにホッとしていた。気持ちが落ち着いた。
- ・やることややり方が分かると落ち着いて話し合いができる。

3 支援の方向（安心して取り組めるスモールステップで具体的に）

- ・友達とトラブルがあっても責めるのではなく、その場で考える時間を設ける。
- ・友達との関わり方（SST）を学べるようにする（本人の気持ちが落ち着くことを優先する）。
- ・やる内容、方法が分かるように絵や図で示す、活動の流れを書くなどして分かりやすく説明する。
- ・やる内容、方法が分かったかを確認する。

4 保護者との支援会議で新たに確認できたこと

*支援会議実施日時：令和 年 月 日（ ）午前・午後 : ~ :

[記入のポイント]

子ども理解と支援のための記録シート ～子ども、保護者、学校をつなぐ～

*このシートは、子どもの願いと困りへの理解を深めるため、関係者や保護者との情報共有や支援の方向性を明らかにする支援会議での記録に使うシートです。(支援会議の実際を参照)

*実際の支援会議では、シートの流れに沿って進めると子どもを中心に据えた話し合いができます。

記入日：令和 年 月 日 / 記入者 _____ 子どもとの関係 _____

学級番号	年	組	番	児童生徒名	
------	---	---	---	-------	--

1 _____ さんの気になる言動から本人の思い(理由・背景)を推察する

【気になる言動】

・いつ、どこで、誰に、どうした

【本人の思い(理由・背景)】

・どうして

【周りの子の思いと対応】

・どんなふうに思っている

丁寧に子どもの話を聞き、子どものそのままの姿を書きます。

【教職員の困り・願い】

【保護者の困り・願い】

教職員と保護者のとらえや困り、訴えが違って、子どもの困りとしてとらえて書きます。

【この子の困り・願い(主訴)】

子どもの困りや願いを子どもの視点で書きます。

2 気になる言動が起きなかったときの教職員の支援と本人の様子

【できごと】

・いつ、どこで、誰に、どうした

【教職員が支援・配慮したこと】

・どんな手立て

【本人の様子】

・何をどう受け止められた

手立てを振り返り、具体的に書きます。
これが、支援の方向性につながります。

3 支援の方向(安心して取り組めるスモールステップで具体的に)

困りの対する個別支援の具体と学級内での子どもたちの関係を深めるための支援を書きます。
ここで決めたことは、支援会議を通して教職員や保護者で共有します。

4 保護者との支援会議で新たに確認できたこと

保護者の思いや考えをよく聞き、受けとめます。
家庭での困りも学校で対応できることは確認し、記載しておきます。

*支援会議実施日時：令和 年 月 日 () 午前・午後 : ~ :

〔記入用〕

子ども理解と支援のための記録シート ～子ども、保護者、学校をつなぐ～

記入日：令和 年 月 日 / 記入者 _____ 子どもとの関係 _____

学級/番	年	組	番	児童生徒名
------	---	---	---	-------

1 _____ さんの気になる言動から本人の思い（理由・背景）を推察する

【気になる言動】	【本人の思い(理由・背景)】	【周りの子の思いと対応】
<div style="border: 1px solid black; height: 60px;"></div>	<div style="border: 1px solid black; height: 60px;"></div>	<div style="border: 1px solid black; height: 60px;"></div>
<div style="border: 1px solid black; height: 60px;"></div>	<div style="border: 1px solid black; height: 60px;"></div>	<div style="border: 1px solid black; height: 60px;"></div>
<div style="border: 1px solid black; height: 60px;"></div>	<div style="border: 1px solid black; height: 60px;"></div>	
<div style="border: 1px solid black; height: 60px;"></div>	<div style="border: 1px solid black; height: 60px;"></div>	
<div style="border: 1px solid black; height: 60px;"></div>		

2 気になる言動が起きなかったときの教職員の支援と本人の様子

【できごと】	【教職員が支援・配慮したこと】	【本人の様子】
<div style="border: 1px solid black; height: 60px;"></div>	<div style="border: 1px solid black; height: 60px;"></div>	<div style="border: 1px solid black; height: 60px;"></div>
<div style="border: 1px solid black; height: 60px;"></div>	<div style="border: 1px solid black; height: 60px;"></div>	<div style="border: 1px solid black; height: 60px;"></div>

3 支援の方向（安心して取り組めるスモールステップで具体的に）

4 保護者との支援会議で新たに確認できたこと

* 支援会議実施日時：令和 年 月 日 () 午前・午後 _____ : _____ ~ _____ : _____